

# 令和4年度 全国学力学習状況調査（中学3年）結果について

## 国語

		本校	県	国
観点	知識・技能	88.6	69.2	69.0
	思考・判断・表現	84.7	62.2	62.3
領域等	話すこと・聞くこと	88.9	63.9	63.9
	書くこと	55.2	47.7	46.5
	読むこと	93.2	67.0	67.9

### ☆今後の指導の重点

比較的正答率が低かったのは、「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる」設問であった。比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方についての理解を深めるとともに、根拠を明確にしながら自分の考えが伝わる文章になるように工夫する取組を充実させていきたい。

## 数学

		本校	県	国
観点	知識・技能	92.7	57.4	59.9
	思考・判断・表現	73.5	35.0	36.2
領域等	数と式	94.4	54.8	57.4
	図形	84.7	42.6	43.6
	関数	83.0	41.9	43.6
	データの活用	75.7	54.8	57.1

### ☆今後の指導の重点

データの活用分野において、正答率の低下が見受けられた。データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的に表現することに課題があると考えられる。今後は傾向の特徴をつかむことにとどまらず、結果と理由の因果関係を話し合ったり、説明したりする場面を増やすなどして、数学的な思考力、判断力、表現力等を育む活動を充実させていきたい。

## 理科

		本校	県	国
観点	知識・技能	73.8	47.1	46.1
	思考・判断・表現	78.3	51.1	51.0
領域等	「エネルギー」を柱とする領域	68.9	42.1	41.9
	「粒子」を柱とする領域	74.8	50.9	50.9
	「生命」を柱とする領域	87.7	58.9	57.9
	「地球」を柱とする領域	70.3	44.9	44.3

### ☆今後の指導の重点

比較的正答率の低かった問いはいずれもエネルギー領域の問題であり、目に見えないエネルギーについての概念を、一人1台端末を活用して可視化するなどして理解を深めていく必要がある。